

## 医療技術部 臨床工学科



医療技術部長  
伊藤 剛

### □ スタッフ

平成26年10月1日時点

	氏 名	専門医資格等
主任臨床工学技士	井上 裕之	3学会合同呼吸療法認定士・体外循環技術認定士
臨床工学技士	柳澤 雅美	3学会合同呼吸療法認定士・透析技術認定士
臨床工学技士	清水真樹子	3学会合同呼吸療法認定士
臨床工学技士	川西 恭輔	透析技術認定士
臨床工学技士	大谷 直哉	DMAT隊員・体外循環技術認定士
臨床工学技士	中村 健志	
臨床工学技士	井原 由奈	
臨床工学技士	丸宮 千冬	
臨床工学技士	町屋敷 薫	

### □ 科(室)の特徴

患者さんへ安全かつ安心して、高度な医療技術が受けただけの環境づくりに努める。

### □ 業務内容

臨床工学科の業務内容

臨床工学の業務は、大きく分けると【臨床支援業務】と【医療機器管理業務】の2つの分野があります。

『臨床支援業務』:呼吸・循環・代謝に関わる生命維持装置の操作

『医療機器管理業務』:院内での医療機器の効率的な運用を行う為、機器の選定から廃棄に至るまで医療機器の総合的管理

日々高度化する医療において、不可欠な人工呼吸器(呼吸療法)・人工透析(血液浄化療法)・人工心肺(体外循環)など、生命に直結する重要な生体機能を代行する医療機器の管理と操作のプロフェッショナルとして活動しています。また、患者さんの状態に合わせて安全に最適な条件で治療の手助けを行い、病院内の医療機器全般について、いつでも、有効かつ安全・安心して臨床使用できるように運用・保守管理するという重要な役割も担っています。医療の中心にある患者さんを見据え、臨床工学技士として、必要な専門知識と技術を『工学分野』と『医学分野』を交え日々努力しています。

### □ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区 分	演 者 ・ 演 題 ・ 学 会 名
国内学会	大谷直哉、井原由奈、中村健志、川西恭輔、清水真樹子、柳澤雅美、井上裕之 研究内容:電気設備の不具合により突発的に起こった停電への対応。第24回日本臨床工学会。2014年5月10～11日:仙台
国内学会	柳澤雅美、井上裕之、葉山学(呼吸器内科)、三尾直士(呼吸器内科)、志馬伸朗(救命科) 研究内容:VAEサーベイランスと重症部門システム。第36回日本呼吸療法学会。2014年7月19日～20:秋田

国内学会	川西恭輔、井原由奈、中村健志、大谷直哉、清水真樹子、柳澤雅美、井上裕之 研究内容:在宅血液透析導入を経験して・第21回近畿臨床工学会、2014年10月11～12日:滋賀
国内学会	井上裕之 研究内容:呼吸サポートチーム(RST)におけるメリット・デメリット～臨床工学技士の立場から～当院のRSTの活動を振り返り・第21回近畿臨床工学会、2014年10月11～12日:滋賀
国内学会	井原由奈、町屋敷薫、丸宮千冬、中村健志、大谷直哉、川西恭輔、清水真樹子、柳澤雅美、井上裕之 研究内容:深夜に発生した突発的停電の経験について・第21回近畿臨床工学会、2014年10月11～12日:滋賀
国内学会	井上裕之 研究内容:腹水濾過濃縮再静注法(CART)と使用成績調査、第33回日本アフェリシス学会 関西地方会、2015年2月28日:大阪